



市制施行32周年記念式典であいさつする亀井市長(中央・壇上)

新市長に内野氏

初の電子投票で同時選挙



内野優新市長

11月2日に告示された海老名市長と海老名市議会議員との同時選挙が11月9日、市内21カ所の投票所で関東初の電子投票によって行われました。

市長選挙は、新人3人が立候補し、市議会議員選挙は、現職19人、新人10人の立候補者による選挙戦となりました。

即日開票の結果、新市長に内野優氏が当選し、24人の新議員が決定しました。

市長選の開票結果は次のとおりです(敬称略)。

新市議会議員の顔ぶれ(敬称略)

氏名	党派	新元別	得票数
当 太田 祐介	無所属	新	3,132.000
当 倉橋 正美	無所属	現	3,042.000
当 奥村 正憲	市民の党	新	2,995.000
当 鈴木 惣太	無所属	現	2,717.000
当 飯田 英榮	無所属	現	2,673.000
当 鈴木 守	無所属	現	2,595.000
当 市川 敏彦	無所属	現	2,593.029
当 鈴木 輝男	公明党	現	2,518.000
当 高橋 進	無所属	現	2,431.000
当 福地 茂	公明党	現	2,381.000
当 渡部 美憲	無所属	現	2,351.000
当 久米 和代	公明党	新	2,272.000
当 森田 完一	無所属	現	2,260.000
当 重田 保明	共産党	現	2,159.000
当 今井 和雄	無所属	現	2,155.000
当 三谷 裕美子	ネット	現	2,134.000
当 外村 昭	無所属	現	2,046.000
当 氏家 康太	無所属	新	2,038.000
当 志村 憲一	共産党	現	2,011.000
当 三宅 良子	ネット	新	1,955.000
当 坂本 俊六	無所属	現	1,944.000
当 矢野 眸	市民の党	現	1,880.000
当 白神 多恵子	共産党	現	1,629.000
当 橋川 芳夫	無所属	現	1,616.000
山口 良樹	無所属	新	1,513.000
染谷 征治	無所属	新	971.000
花田 正夫	無所属	新	845.000
市川 文子	無所属	新	830.970
小川 政則	無所属	新	513.000

投票率66.05%、投票者総数6万2659人、有効投票数6万2269.999票、無効投票数388票。なお、当日有権者は9万4873人、任期は11月14日から平成19年11月13日まで。

市議会・24議員も決まる

時選挙が11月9日、市内21カ所の投票所で関東初の電子投票によって行われました。

市長選挙は、新人3人が立候補し、市議会議員選挙は、現職19人、新人10人の立候補者による選挙戦となりました。

即日開票の結果、新市長に内野優氏が当選し、24人の新議員が決定しました。

市長選の開票結果は次のとおりです(敬称略)。

市政発展に尽くされた方表彰

市制施行32周年記念式典 一般18人・感謝状20人・6団体

海老名市市制施行32周年記念式典が、10月29日(水)市役所で行われ、市政の発展に尽くされた方々が表彰されました(一般表彰18人、感謝状20人・6団体)。氏名・名称と功績は次のとおりです。(敬称略・順不同)

一般表彰

- ◇自治振興
 - ▽海野恵子(社家)
 - ▽市消防運営審議会委員
 - ▽小林庄司(国分北) 市国
 - ▽市民健康保険運営協議会委員
 - ▽杉崎實(河原口)
 - ▽市防災会議委員
 - ▽吉岡敏(国分南)
- ◇市特別土地保有税審議会委員
 - ▽米山トシ子(社家)
 - ◇市人権擁護委員
 - ▽農業振興
 - ▽加藤彌(上今泉)
 - ▽小山和男(国分北)
 - ▽西山弘(今里)
 - 以上、市農業委員会委員

感謝状

- ◇自治振興
 - ▽長田進治(本郷)
 - ▽三田高司(今里)
 - 以上、市議会議員
 - ▽今井和代(大谷)
 - ▽市都市計画審議会委員
 - ▽小川節子(柏ヶ谷)
 - 市国民健康保険運営協議会委員

ごみと資源の話

ごみ50%削減に向けて

わたしたちの暮らしの中で毎日が出されていますが、平成14年度の家系系ごみの総量は2万3869ト。その内訳は燃えるごみの量が2万2637ト、燃えないごみが829ト、粗大ごみが403トですが、13年度より約7%減少しました。これは「容器包装プラスチックと食品トレ」の使用済み油の分別収集が一層進んできた結果であり、ごみ全体に対し、家庭系のごみは減少傾向を示しています。

反対に事業系のごみ、会社から出されるごみは9864トと増加傾向となり、14年度はその前年度比では約20%の増と13年

事業系約20%増 家庭系は減少へ

系のごみをいかに減らすかが重要になってきます。市ではごみ50%削減を平成23年度の実現を目標に、ごみ減量の意識向上、発生抑制(リユース、再利用)リユース、再利用

消費生活専門講座

電磁波、化学物質

日常生活に関わりの深い問題をテーマにわかりやすく、楽しく情報提供する消費生活専門講座です。

▽日時 12月5日(金)午後2時～4時

▽会場 市役所703会議室

▽講師 ジャーナリスト 天笠啓祐氏

▽定員 70人

▽申し込み 11月17日(月)から電話かEメール(syoko@city.ebina.kanagawa.jp)で商工課へ。

※託児を希望される方は、申し込み時にお申し出ください(2歳以上定員10人)。

▽同課(内51)。

▽東宏行(座間市)

▽市青少年相談センター相談員

▽石井正(藤沢市)

▽教職員研修指導員

◇スポーツ振興

▽鈴木光子(上今泉)

◇市体育指導委員

◇多額寄付

▽海老名市仏教会

▽新日本舞踊幸雅流

▽(有)東亜環境コーポレーション

以上、市社会福祉事業費として

用(リサイクル)に関する施策を行っています。実現のためには、市・市民・事業者の協働が不可欠です。

市民も事業者も、できるだけ排出されるものを省き、使える限り使いきり、購入する前に目的を考えてから買い、使えなくなつて初めて購入することへ切り替えるといった流れを作ることが重要であり、会社や家庭での生活を再度見直すことが、余分な消費を防ぎ、ごみの減量につながるというこ

とを再認識する必要があります。限りある資源を守つて、みどりの地球を未来へ引き継ぐためにも、ごみ50%削減をみんなで協力し合い実現させましょう。

資源対策課(内54)。

11月17日(月)から電話かEメール(syoko@city.ebina.kanagawa.jp)で商工課へ。

申し込み時にお申し出ください(2歳以上定員10人)。

同課(内51)。

東宏行(座間市)

市青少年相談センター相談員

石井正(藤沢市)

教職員研修指導員

鈴木光子(上今泉)